

消費生活センターにご相談ください

消費豆知識 103

アナログ回線に戻す契約のほが、なぜかサポート契約に!?

事例 大手電話会社のサポートセンターを名乗る事業者から「インターネットは使っているか。使っていないなら電話を光回線からアナログ回線に戻せば料金がかなり安くなる」と電話があった。今は誰もインターネットを使っていないので、ちょうどいいと思い契約した。しかしその後、毎月サポート料金として5千円近く引き落とされていることが分かった。確認すると1年縛りでサポート契約をしているとのことだった。よく分からないサポート契約なので解約を申し出ると、今解約するとキャンセル料が発生すると言われた。

- 大手電話会社の名前を出していても、実際は関係のない事業者が勧誘している場合があります。勧誘している事業者名をしっかり確認しましょう。

- 知らないうちに、回線の切り替えには全く必要のないサービスの契約を結んでいるケースもあります。勧誘を受けた際には、費用やサービス内容、解約条件などをよく確認し、必要ないと思ったらきっぱり断りましょう。

- 光回線をアナログ回線に戻す場合は、現在の契約先や光回線事業者に問い合わせましょう。

▼相談日時＝月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

午前9時～正午、午後1時～4時

▼相談場所＝上三川町消費生活センター(役場1階 地域生活課内)

▼相談専用電話番号＝☎(56)9153

まずは、お電話を。消費者ホットライン1888でもつながります。



かみのかわ平成史 第25回 平成25年(2013)

今回は平成25年の出来事を紹介します。三重県伊勢神宮では、20年に一度、社殿を新調して祭神を遷す「式年遷宮」が行われました。島根県出雲大社では、祭神を本殿へ遷す「本殿遷座祭」が60年振りに行われ、平成の大遷宮と呼ばれました。また、富士山が「信仰の対象と芸術の源泉」として世界文化遺産に登録されたほか、2020年のオリンピック開催地が東京に決定し、「おもてなし」のワードが流行しました。

本町の出来事を見てもみましょう。1月、新4号国道に架かる五分一跨道橋が完成し、開通式が行われました。渡り初めでは、町のマスケットキャラクター「かみたん」と一緒に坂上小学校児童が橋の上を歩きました。

3月、町内巡回バスに代わり、デマンド交通「かみたん号」の運行が始まりました。1日平均40名程度の利用があり、地域住民の足として現在まで好評を博しています。

5月、住民参加型のスポーツイベント・チャレンジデーが開催されました。チャレンジデーは、気軽にスポーツに触れる機会として全国一斉に行われ、同規模の自治体同時で参加率を競い合うものです。本町は、岡山県瀬戸内市と対戦し、参加率81%で見事勝利し、優秀賞と新人賞を受賞しました。

9月、町立図書館が開館30周年感謝祭を開催し、親子絵本ライブや寄席、民話語りなどが行われました。

平成に入り、早四半世紀が経過しました。残すところ6回となった平成史ですが、最後までお付き合いいただけましたら幸いです。

▼問い合わせ先＝生涯学習課 生涯学習係 ☎(56)9159



跨道橋を渡る坂上小学児童とかみたん